

科目名称	生命倫理Ⅱ(医療と倫理)	学年学期	単位数	時間数
		第2学年 前期	1	15
担当教員	山本 興志隆・森 洋二・濱井 盟子	授業に関わる 実務経験	☒ 有 (医師) ☐ 無	

【1】授業概要

複雑な現代社会において、人々の価値観は多様化し、さまざまな倫理的問題が発生している。このような社会における現代医療の諸問題を理解し、医療従事者としての倫理的あり方を考える。

【2】学習目標

1. 現代医療における倫理的課題を理解することができる。
2. 医療従事者の倫理的態度・倫理観の重要性を認識することができる。
3. 医療現場における諸問題を多様な観点から考えることができる。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- ☒ 1. 生活者としての人間の理解
- ☒ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- ☒ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- ☐ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- ☐ 5. 多職種との連携・協働
- ☐ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☒ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態	教員
1	総論と解説	講義	山本興志隆
2	脳死と臓器移植	講義	濱井盟子
3	先端医療と倫理問題	講義	濱井盟子
4	倫理とは、死とは	講義	山本興志隆
5	安楽死、尊厳死、延命治療①	講義	森洋二
6	安楽死、尊厳死、延命治療②	講義	森洋二
7	患者の権利とIC、病状告知	講義	森洋二
8	試験・まとめ		

【5】評価方法

筆記試験、課題への取り組み、課題の提出を含めた総合評価を行う。

【6】教科書

小坂樹徳編著:健康支援と社会保障制度①現代医療論(第3版)メヂカルフレンド社 2020年

【7】参考書

授業中適宜提示する。

【8】受講生へのメッセージ

現代医療の諸問題は、明確な答えが得られないものが多いですが、自分自身の問題として考えることで医療従事者としての倫理観を育みましょう。